

～未来へ～ 誰もが住みやすい福岡市へ！



市民へ安心と希望を届ける！



令和6年度予算編成への要望書を提出！

主な要望項目

- 地域包括ケアの体制充実
- 介護人材の確保
- 不妊治療費の独自助成
- 生活交通の確保策強化
- 不登校やフリースクールに通う児童生徒への支援強化

など、計 275 項目を要望しました。

高島市長からは、しっかり精査し、短期的にできるものは新年度予算に反映していきたいとの回答がありました。公明党福岡市議団は、これからも政策実現に向けて全力を尽くしてまいります！



要望書の内容はこちらから

「小さな声を聴く力」で 公明党福岡市議団が実現！



福祉

高齢者・障がい者タクシー助成券の見直し！

これまでタクシー助成券は1乗車につき1枚までの利用でしたが、令和6年10月1日から1回の乗車につき2枚まで使用できます。



※タクシー料金が500円以上1,000円未満の場合は、タクシー助成券は1枚しか利用できません。

市営住宅の「車いす使用者世帯向け住戸」の大幅拡充！

令和5年度着手からの建替えなどの新築工事において全て1階は車いす使用者向け住戸として整備します！



環境



小さなサイズの「燃えるごみ用」袋の導入！

市民から「小さなゴミ袋を作ってほしい」との声を受け、令和6年秋から新たに10リットルサイズの導入が決定しました。

子育て

「こども誰でも通園制度」の拡充！

「こども誰でも通園制度」は保護者の就労要件を問わず未就園児を預けることができる制度です。保育所は1時間あたり最大300円で利用できます。令和6年7月より「福岡市型」こども誰でも通園制度がスタートしました。

- ① 利用上限は国の基準の4倍となる月最大40時間！
- ② 定員数は昨年の120人から900人以上に増加！
- ③ 施設数は昨年の3施設から30施設以上に拡大！



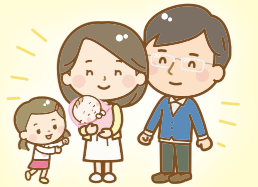
子ども医療

子ども医療費の助成対象を拡大！

令和6年1月から子ども医療費の助成対象を高校生世代までに拡大しました。

医療費の負担軽減で安心して子育てができる暮らしを実現しました。

入院は自己負担なし、通院は「ふくおか安心ワンコイン」で1医療機関あたり月500円まで利用できます。



東区 山口 つよし 総務財政委員会	東区 尾花 康広 教育子ども委員会	東区 かつやま 信吾 福祉都市委員会	博多区 古川 きよふみ 経済振興委員会	博多区 たのかしら 知行 経済振興委員会	中央区 たばる 香代子 教育子ども委員会	南区 大石 しゅうじ 生活環境委員会	南区 松野 たかし 福祉都市委員会	城南区 しのはら 達也 経済振興委員会	早良区 高木 勝利 生活環境委員会	早良区 石本 優子 福祉都市委員会	西区 つつみ 健太郎 総務財政委員会
-------------------------	-------------------------	--------------------------	---------------------------	----------------------------	----------------------------	--------------------------	-------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------

皆さまの声を市政へ届けました！



公式 HP

誰もが気軽に外出できる 車いす貸出事業を！



誰もがいつでも自由に街歩きできる環境を整備し、更なるユニバーサル都市福岡の実現のため、車いす貸出サービス事業を実施してはいかがでしょうか。



たばる香代子（中央区）

〈本市より〉車いす貸出サービスも含め、観光客のニーズや民間事業者の意見、他都市での取組状況を聞きながら、ユニバーサルツーリズムの観点を踏まえた施策の充実を図っていくとの回答。

高齢者・障がい者のタクシー 助成券の複数枚利用を可能に！



かつやま信吾（東区）

「複数枚利用したい」との利用者からの声、初乗り運賃の増賃、1乗車あたりの平均支払額が約1,200円など指摘。利用者側に立った運用に見直すべきだと訴えた結果、令和6年10月より1乗車2枚まで利用できるようになります。



本市においても高齢者・障がい者タクシー助成券を1乗車複数枚利用できるなど運用を見直すべきである。

防犯灯等の道路 占用許可申請の オンライン化を！



つつみ健太郎（西区）

地域の防犯灯などの道路占用許可の手続きに区役所と警察署に計4～5回も行かなければならないため、負担が大きい。オンライン化を早急に進めるべきである。

〈本市より〉道路関連手続き等ルールの見直しやデジタル化に一層取り組み、来庁の必要がないノンストップ行政の実現に向け、積極的に進めていくとの回答。



災害弱者への対策強化を！

病院への災害時電源の確保、福祉避難所の拡充と直接避難体制、要支援者への個別避難計画、人工呼吸器使用者への非常用電源購入の助成などを強く求める。



たのかしら知行（博多区）

〈本市より〉病院への非常用電源整備、各施設への支援を強化し、福祉避難所拡充へ。要支援者への集中的な計画作成へ。非常用電源確保への助成についてしっかり検討するとの回答。（非常用電源購入の助成は令和6年度より実施）



福岡市の新たな財源確保の 取り組みを！

財源を増やす次への取り組みとして、特にネーミングライツとふくおか応援寄付に力を入れ、税外収入としての新たな財源確保について、しっかりと取り組んでいくべきである。



古川きよふみ（博多区）

〈本市より〉新たな財源の確保については、将来にわたって持続可能な財政運営を推進していくためにも大変重要であり、今後も市民生活に必要な行政サービスを安定的に提供し、重要施設の推進や新たな課題に対応するため、古川議員からの提案も含め、積極的な歳入確保に努めていくとの回答。

障がい者支援の充実を！



高木勝利（早良区）

障がい者割引の対象となる、福岡市地下鉄、動植物園、博物館、美術館など福岡市内全ての市有施設でスマホアプリを提示すれば割引可能となり、令和4年度から割引を受ける際に手帳の提示が不要になり、利便性が向上しました。



紙ベースの障がい者手帳に代わるアプリでの障がい者手帳「MIRAIO ID」を全ての市有施設で利用可能にすべきである。

愛され続ける 動植物園の発展を！



植物園の駐車場入り口付近の再整備や植物園へ通じる南公園の歩道整備をすすめることで、来園者へおもてなし感を感じさせる工夫をしてはいかがでしょうか。

〈本市より〉動物園西門の交差点や植物園駐車場への入り口は、動植物園の顔とも言える場所であるため、彩りにあふれた立体的な花壇や市内産材を活用した案内表示など、おもてなし感のある景観づくりに早急に取り組みとの回答。



石本優子（早良区）

災害時の「耳で聴く ハザードマップ」の導入を！



災害時に自助による対策が困難な視覚障がい者（要配慮者）・高齢者・弱視・識字者等には、ハザードマップ等の災害対策情報がスマホアプリ一つで、音声で「聴く」ことが出来る「耳で聴くハザードマップ」が有効であり、導入すべきである。

〈本市より〉視覚障がい者等への情報提供について、音声の活用は有効な手段のひとつと認識しており、ハザードマップに関する情報についても「耳で聴くハザードマップ」の導入も含め、より伝わりやすい提供方法について検討していくとの回答。（令和6年4月から実施）



しのはら達也（城南区）

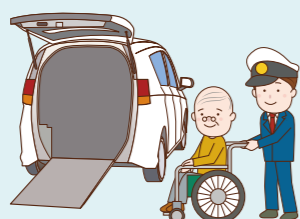
第9期介護保険計画について



山口つよし（東区）

第9期介護保険事業については、今後市民ニーズにマッチした施策に取り組み、運営する事業者にも寄り添った事業を行って頂きたい。

〈本市より〉産官学民、オール福岡で福岡100プロジェクトを推進し、誰もが自分らしく暮らせる持続可能な社会の実現に取り組んでいくとの回答。



インクルーシブ教育の推進！

市立小中学校に原則として、知的障がい、肢体不自由、病虚弱、弱視、難聴、自閉症・情緒障がい学級を設置することとし、障がいの状態や必要な支援によって学級種別を決定し、学級編制を機動的に行い、障がいのある子どもと障がいのない子どもの校内交流及び共同学習が日常に行える取り組みを導入してはどうか。



尾花康広（東区）

〈本市より〉議員の御指摘も踏まえ、設置学級の大幅な追加に鋭意取り組むとともに、学級編制の在り方も含め、適切な学びの場の充実に取り組んでいくとの回答。

スケートボード場整備に向けた 本市の積極的な取り組みを！

都市型のポートレース場である利点を最大限に生かして、アジアの拠点都市として世界中から若者を中心とした外来者が集うようなスケートボードパーク施設を核とした施設整備を図るべきである。

〈本市より〉市民のニーズも高まってきており、新しい施設の必要性は認識している。スケートボード施設については、今後都心部をはじめとして、利便性の高い場所への設置を検討していくとの回答。



大石しゅうじ（南区）

副議長として日々精進 松野たかし（南区）



本会議場議長席



水素で走るごみ収集車・救急車発表会



曲淵水源祭



福岡市手をつなぐ育成会総会